

あらすじ：

脱出をかけたカードゲームで、バニーガールたちと勝負をする勇者と賢者。
しかし賢者はたやすくルナの色仕掛けに屈してしまった。

残った勇者には、リリアと勝負をするのだが、
ゲームの腕も知識もなく、途方に暮れるのであった。
なにより、賢者とルナのエッチをみたことで、興奮が高まってしまい…。

プレイ内容：

リリア×勇者アゼル～リリア＋ルナ×勇者アゼル

※後半に、片耳で、ルナが囁いてくる

カードゲーム敗北～授乳～オナホで疑似セックス&両耳囁き責め

=====

リリア：

さて…と。勇者様…？

あの二人の勝敗は決したみたいだし…。

今度は私たちで、勝負しましょうか…？

アゼル：

うっ…、はぁ…、はぁ…、はぁっ…♥

はぁっ…

リリア：

ふふ…、勇者様。すっごいドキドキしてるね…♥

もしかして…、キミもアレ、してみたいんじゃないの…？

そう…。おっぱいを…、ちゅっちゅ、してみたいんじゃないの…？

ね…。もし、キミが求めてくれるなら…、

特別に、おねーさんが、してあげるよ…？

ディーラー服のブラウス、まくりあげて…、んっっ…♥♥

リリア：

ほら…♥ ブラ越しにも…、

私の乳首、ピンって、勃起してるの、わかるでしょ…？

私も向こうのエッチ見てたら、興奮して…、立って…きちゃって…♥

はぁ…、はぁ…、んっ…♥♥

私も発情期が近づくと、ミルクが出てきちゃう体質でね…♥

ね…。もし、キミがお望みなら…、この乳首を、舌でペロペロして…、

ちゅーちゅーして…、ミルク…、ゴクゴクして、いいんだよ…♥

アゼル：

うう…♥

はあ……、はあ……、はあ……、はあっ……♥♥

リリア：

でもまだ一応、勝負の途中だからあ…。

もしここ、チュッチュしたいんなら…、とりあえず、ギブアップ、してもらおっかなっ♥
うん。ぜーんぶ、服も脱ぎ捨ててね。情けなく降伏を宣言するの。

内容は、こう。媚びっ媚びの声でね、

「ぼくの…負けでちゅう～♥♥

ぼくう～、おねーさんのおっぱい誘惑こうげきに、負けちゃいまちたあ…♥」
って、ちゃーんと私に聞こえるように言ってくれたら。

このおっぱいを、キミの好きなように、させたげるよお…♥

ほら、下からおっぱい、両手で、たぶたぶ持ち上げるようにして…♥

んっ…♥ はっ…♥ んっ…♥ はあん…♥

ねえ…♥ ゆ う し ゃ さ ま ♥

おっぱい、ちゅぱちゅぱ、したいでしょ…？ もみもみ、したいでしょ…？

ここにお顔埋めてスーハーして。

女の香り、たっっぷり吸い込みたいんでしょ…？

ううん…。もしかしたら…、それ以上のことも…？

おっぱいだけじゃなく…、もっと、下…？

スカートに隠れた、この、エッチなところも…、

イジってみたいんじゃないの…？

はあ…、はあ…。ほーら……♥

タイトミニの端、つかんで…。めくって～…♥

パンティ……、チラッ♥♥ …チラッ♥♥ …チラチラッ♥♥

ふふ。闘技場でキミを虜にした、わたしのココにも…♥

いろんなこと…、してみたいでしょ…？

んっ…、はあ…、はあ…、はあっ…♥

はあっ…、はあっ…、はあっ…、はあっ…♥

アゼル：

はあっ…♥ はあっ…♥ はあっ…♥ はあっ…♥

はあっ…♥ はあっ…♥ はあっ…♥ はあっ…♥

リリア：

ね…、勇者様…。なんとかゲームを続けようとしてるのは立派だけどさ…。

正直なところ…、考えるのに必要な血が、ゼーんぶおちんちんに行っちゃって…、
ぜんぜん、頭…、働かないでしょ…？

ゲーム初めてから…、ミスばかりでさ…♥
ん…、ほら…、はいつ…♥
また、私の勝ち〜…。 んふふっ…♥

ね…、私は思うんだけど…。
このままキミがゲームを続けても、ただただ負けて終わるだけでさ。

横でスッキリした顔で寝てる賢者様をうらやみながら、
悶々と、眠れない夜を過ごすだけだと思うよ…？
ふふふっ…。

ほ〜ら。どーせ、今日は勝ち目ないんだから、
あきらめて…、気持ちよくなっちゃおうよ♥♥

ゲームの機会は何度も設けてあげるからさ♥

ね？ ほら、勇者様っ♥♥
こっちに、いらっしやい♥ ギゅーって、抱きしめてあげるから♥♥

服を…脱いで？
それで私の、おっきくて、やわらかーい胸に、飛び込んできて？♥♥

さあ…。さあ…。
ほら…、ほ〜、らっっ…♥♥

アゼル：
あっ…♥ あっっ…♥ あ…♥
ああっ♥♥

り、リリア、リリアさあんっ♥♥

リリア：
あんっ♥♥
んふふっ…♥ 勇者様♥ すごい勢いで裸になって♥ 飛び込んできちゃって…♥
ほら、忘れてるよ？ 敗北宣言♥、して欲しいな…♥ ほら…♥♥

アゼル：
あー…♥ あー…♥
ぼく…、ぼくの…、負けでちゅう♥♥
おねえさんの、おっぱい誘惑こうげきで♥

ぼく、ぼく、もう、もう…♥

んちゅっ♥ ちゅぷっ♥ ちゅぷっ♥ んちゅっ♥

ちゅぷっ♥ ちゅぷっ♥ んちゅっ♥ ちゅぷっ♥

リリア：

んちゅっ♥ んむっ♥ んちゅっ♥ ちゅぷっ♥

ちゅぷ♥ ちゅぷっ♥ んちゅっ♥ ちゅぷっ♥

んふふっ♥ 恥ずかしいのごまかそうと、キスしてきちゃって…♥

ちゅぷっ…♥ んちゅっ…、ちゅぷっ…、んちゅっ…♥

か〜わいい…♥ かわいいねー…♥

あん♥ やだ♥ 勇者様♥

私のブラウス…、脱がしてきて…、んっっ…♥ んちゅっ…、んちゅっ…、

おっぱいも…、もみもみ…、もみもみ、し始めちゃって…♥

んっっ…、はっっ…、はっ……、はあん…♥♥

すました顔してゲームしてたけど…、

やっぱり、エッチしたかったんだね…♥♥

んっ…、はあっ…、いくら、勇者だって言っても、

ひとりの、男の子だもんね…♥♥

って…。あっ…♥ こら…♥ ブラของック、外したら…♥

ああんっ♥

おっぱい、こぼれちゃう、こぼれちゃう、でしょっ♥♥

もう、やだ♥ いやらしい眼で、見てきちゃって…♥

すっかり、性に、目覚めちゃった、みたいだね♥♥

アゼル：

ああ…♥ おっぱい…、おっぱいっ…♥

すごい…♥ きれい…♥ きれい…♥

はむっっ♥♥ あむっ♥ んちゅ♥ ちゅううっ♥

んちゅっ♥♥ んちゅっ♥♥ んちゅっ♥♥ んちゅっ♥♥

リリア：

ひうううっ♥♥

やっっ♥♥ きゃっ♥♥ やっっ♥♥ やんっっ♥♥

ゆ、勇者さまっ♥ い、いきなり、乳首、吸う、なんてっっ♥♥

んっ…、はっ…、んっっ♥♥ だ、だめっっ♥♥

そんなに激しく、吸われたら、感じ、ちゃうからっ…♥♥

出ちゃう…、吸い出されちゃう、からっっ…♥♥

んっっ…♥ はっっ…♥ んっっ…♥
ひゃんっ…♥♥

アゼル：
んむっっ??♥♥

んっ…♥ んっ…♥ んっ…?♥ んっ…♥♥

ごくっ…♥ ごくっ…♥ ごくっ…♥ ごくっ…♥

ごくっ…♥ ごくっ…♥ ごくっ…♥ ごくっ…♥



リリア：
んっ…、はぁっ…♥ 出て、きちやった…、私の、おっぱい…♥
はぁっ…、はぁっ…、んっ…、はぁっ…♥

ね…、どう…? 私の、ミルクの、お味は…♥
おいしい…、かな…?♥ んふふっ…♥

アゼル：
んじゅ…♥ はふ……、んふ…♥ んふ…♥
おいしい…っ♥ おいしい…、ですっ…♥♥

んくっ……♥ んくっ……♥ んくっ……♥ んくっ……♥

んくっ……♥ んくっ……♥ んくっ……♥ んくっ……♥

ルナ：

ふふ。必死に吸っちゃって…♥♥

しかし…、勇者様って…、独占欲、ホントに強いよね……♥

賢者様だけがいい思いをするの。

自分が知らないことしてもらってるの、我慢できなかったんでしょ？

勝負を続けてれば、少しは勝機があったのに…。

嫉妬して。彼をうらやんで。あっさり負けちゃって…♥

はあっ…、はあっ…、んっっ…♥

君たちが何かすると、君の名前の方が前に出てきてたけどさ。

あれにはひそかに、優越感、感じてたりしてたんでしょ…？

んふふっ…♥

アゼル：

そ、そんな、ことは…♥

あああ…♥

はむ…、んむ…、ちゅぷ…、ちゅぷ…♥

リリア：

嘘、つかなくていいよ…♥

んっ…♥ はん…♥ やんっ…♥

すごい…。おっぱいチューチューしながら、

私のおまんこに、あそこも、ぐりぐり、押しつけちゃって…♥♥

ここにも…？ んっ…、ここにも、入ってみたいの…？

賢者様を差し置いて…、一足先に…？ ふふふっ…♥

ここはね、まだ、だめだよ…？♥

わたしのナカはね…、とってもあったかくて…、

とにかく、気持ちいいんだから…♥♥

キミが今いれたとしても…、すぐに出しちゃうと思うよ…？♥

楽しむ暇もなく…、瞬殺でね…♥♥

んっっ…♥ はあっ…、はあっ…、はあっ…♥

はあっ…、はあっ…、はあっ…、はあっ…♥

アゼル：

ああ…、ああ…。

おまんこ…♥ おまんこお…♥

んむ……、んふ……、んじゅ…、じゅる…♥

じゅる…、じゅぶ…、んじゅ…、じゅるっ…♥

リリア：

んっ…、あっ…、んっ…♥♥

やだ…。必死に、割れ目に、おちんちんコスリつけちゃって…♥♥

そんなに、私と、ひとつになりたいの……？♥

んっ…、はっ…、はあっ…♥♥

もー♥ しょうが、ないなあ…♥

じゃあ、このバッグに確か…♥ …あった♥♥

ね、見て？この筒。

ピンクの半透明のプルプルで、下に割れ目があって。

中はヒダヒダでいっぱい…♥♥

あ、勇者様、赤くなった…♥♥

何に使うものか、だいたい、分かったみたいだね…♥

そう。これはね…、女のおまんこを模（も）したおもちゃ。

「オナホール」。「オナホ」って言うの…。

本来これはね、1人さみしくなった時に、
おちんちんを入れて、ヌプヌプして、楽しむものなんだけど。

ほら、私のあそこの上に持ってって、手で固定しててあげるから…。

今からここに、おちんちん入れて。

「疑似セックス」。してみよ…？

それでホントの時みたいに腰を振り続けて、
しばらくの間、出さずにいられるようだったら…。

次はわたしのおまんこで。ぬふぬふぬふ～って、

キミを迎え入れてあげる。

本物おまんこで、たっぷり。気持ちよくしてあげる…♥♥

んふふふっ…♥

アゼル：

はあっ…、はあっ…、はあっ…、はあっ…♥

んっ……、はあっ…、はあっ…、はあっ…♥

リリア：

もちろん、やってみるよね…♥

おもちゃといっても、甘く見ちゃだめだよ…？

これはね、実際のおまんこにスライムを入れて、

そこから型を取ったものなんだから。

ほ〜ら。指でちょっと、くばあ…ってただけで…、
ナカねっちょねちょで、すごそうなのが…、わかるでしょ…？♥

温度も、中の具合も、特殊なスライムで再現されてるんだから…♥
んっ…、はあっ…、はあっ…、はあっ…♥

さあ…、勇者様…♥
私は寝そべって。オナホを下に持っていますから。
正常位の体制で、おまんこの中に…、いらっしやい…？♥
んふふ…♥

アゼル：
うっ…、はあっ…、はあっ…、はあっ…♥♥
い、行き…、ますっっ…♥

んんっっ♥♥
あっっ…♥♥ うあ…♥♥ あっ…、ああっ…♥♥
な…、なに…、これっっ…♥♥

ナカ、あったかくて……♥♥、ぬるぬる、ぬるぬるで…♥
ヒダヒダが、ザワザワして、おちんちんに、絡み、ついてきて…♥♥

ふああ…♥♥



リリア：
んふふ…♥
すごい中、良さそうだね…♥

ほら、気持ちいいからって震えてないで…、腰をしっかりと使ってね…？
ちょっとでも緩めたら、その時点でキミの負け、だからね♥♥
私とのセックスは、また後日…ということで…♥
んふふっ…♥

アゼル：
そ、そんなあ…♥
うっ…♥ あっ…♥ あっ…♥ ああ…♥
す…、すごい…♥♥ ナカ、ニチャニチャ、してて…♥

あっ……♥ あっ……♥ あっ……♥ あっ……♥

んっ……♥ はっ……♥ はっ……♥ はあっ……♥♥

リリア：
勇者様…？ こんなのでいきそうになってたらダメですよ…？♥
セックスは、ズボズボするだけじゃなくて、
愛撫だって、必要なんですからね…？

ほら、唇つきだしてるからあ…、突きながら、うまく、ちゅっちゅもしてみて…？
ほら…、ほら…、ん～～っっ…、んむっ…♥♥
んちゅっ…♥ んちゅっ…♥ ちゅぷっ…♥ ちゅぷっ…♥

あむっっ…♥ ちゅぷっ…♥ んちゅっ…♥ ちゅぷっ…♥

ちゅぷっ…♥ ちゅぷっ…♥ ちゅぷっ…♥ ちゅぷっ…♥♥

そう、そう…♥♥
お手手もほら、ねっとり女の身体に這わせながら…♥♥
んっ……♥ はあっ…♥ はあっ…♥ はあっ…♥

んちゅっ…♥ ちゅぷっ…♥ ちゅぷっ…♥ んちゅっ……♥

ちゅぷっ…♥ んちゅっ…♥ ちゅぷっ…♥ ちゅううっ…♥

ほら、おっぱいも、しっかりと…。
んちゅっ…♥ ちゅぷっ…♥ んちゅっ…♥ ちゅぷっ…♥
んーん。もっと、強く…♥♥

はっっ…♥ はっっ…♥ んちゅっ…♥ ちゅぷっ…♥

ちゅぷっ…♥ ちゅぷっ…♥ んちゅっ…♥ ちゅぷっ…♥

ぷは…。ふふ。どーしたの？

さっきはあんなに、おっぱい、いじりたがってたのに…。
感じすぎて…、だめ…？ ダメなの…？

んっ…♥ はあっ…♥ はあっ…♥ はあっ…♥

はあっ…♥ はあっ…♥ はあっ…♥ はあっ…♥

アゼル：
だめ…♥ これ、きもち、いい…♥

はあっ…♥ はあっ…♥ うっっ…♥ あっっ…♥

うっっ…♥ あっっ…♥ あっっ…♥ あっっ…♥

ああ……♥



リリア：
ふふ。勇者様♥ 私の身体に、倒れ込んできちゃって…♥
抱きしめて、あげるね…♥ ぎゅっっ…♥

んっっ…、はあっ…、んっっ…、はっっ…♥
セックスしながらハグされるのも…、とっても、イイでしょ…？

胸の間でつぶれたおっぱい…。くっついたおなかで感じられる体温。
近くで感じられる相手のあえぎ… 甘〜いフェロモン…。

んっ…♥ はっ…♥ はっ…♥ はあっ…♥

はっ…♥ はっ…♥ んっ…♥ はあっ…♥

オナニーとは違って、五感をフルに使って、感じられるでしょ？
これが、世界で一番気持ちいい、セックスの真髄、なんだよ…♥

アゼル：

うっ…♥ はっ…♥ はっ…♥ はっ…♥

はっ…♥ はっ…♥ はっ…♥ はあっ…♥

リリア：

ふふ…♥

でも、正直、ちょっとびっくりしてるよ。
すぐ出しちゃうかと思ったけど。意外と、頑張ってるから…♥

正直、このオナホ…。

今まで倒してきたどのモンスターよりも手強いでしょ…♥

360度から、ヒダヒダがねぶるように、おちんちんを攻撃してきて。

どんな魅了魔法よりも。効くでしょ？

キミの心を、惑わしてくるでしょ…？♥

ふふ…。

まあ…、無理も、無いよね…♥

このオナホ、実際の女から型どったとは言ったけど。

なにせ、元となっているのは、

そこにいる、「ルナのおまんこ」、なんだからね…♥♥

んふふふっ…♥

アゼル：

えっ…？

えっ…？ えっ…？ ええっっ…？？♥♥

る、ルナ、ルナさんの…？？

リリア：

そうだよ♥

なんとなく、面影あるでしょ♥

入れたおちんちんを、ねっとり、ふんわり。

あま〜くヒダヒダで馴染ってくる感じ。

この優しい感じが、どこか彼女らしいと、思わない…？

アゼル：

うああ…♥ だ、だめっ…♥

うっっ…♥ あっっ…♥ あっっ…♥ あっっ…♥

あっっ…♥ あっっ…♥ あっっ…♥ あっっ…♥♥

リリア：

あっ…、中でおちんちん、一気に硬く、大きく、なったあ…。
このオナホが、ルナそのものだって聞いて…、興奮、しちゃったのお…？

ね…、感触がイイってのはしょうがないけどさ…。
他の女のおまんこだって知った瞬間、硬くしちゃうってのは…、
私としては、ちょっと傷ついちゃうよ…？

キミはつまり、ルナのほうに魅力を感じてるってことだもんね？
私のことなんて。好きでも何でもなくて。
セックスできれば、誰でも良かったってことだもんね…？♥
ふふふっ…♥

アゼル：

ちっ…、違…、違い…、ますう…♥♥
ぼっ…、ボクが…、セックス、したいのは…♥
リリアさん、リリアさん、ですう……♥♥

うっ…♥ うっ…♥ あっ…♥ あっ…♥

あっ…♥ あっ…♥ あっ…♥ あっ…♥

ああ…。

リリア：

ほんとかなあ～…？
まあ、キミがどこまで我慢できるかで、
嘘かどうかは分かるんだけどね。

最後まで我慢できたら…、私とセックス、出来るんだもんね。
我慢がなによりの、私が好きって証拠になるんだからね…♥♥

ルナ：

はぁーい♥ リリア？ そっちの調子はどーお…？
あ、そのオナホ♥ 私のやつ、使ってくれてるんだね…♥♥

ふふ、勇者様、腰振る度に、「あっ♥ あっ♥」って、
えっちな声上げちゃって…♥

私で、すごい感じてくれてるんだね…♥
半透明のオナホ越しに、おちんちんパンパンになってるの、
よく、わかるよお…♥

あ〜♥ ん〜、すごいね〜♥♥
こんなので突かれたら…、私でも声、押さえられないだろうなあ…♥
賢者様って大事な人がいるのに。
きっと、あられもなく、声上げさせられちゃう♥♥

そう…。パン…。パン…。って、おまんこ突かれる度にい…、
きっと…。こんなふうに…♥

すう……。。

ルナ：
ああ〜んっ♥ ああ〜んっ♥ ああ〜んっ♥ ああ〜んっ♥



パン、パン♥

ああ〜んっ♥ ああ〜んっ♥ ああ〜んっ♥ ああ〜んっ♥

ってえ…♥♥

あははっ♥

勇者様。ピクピクってしちやって…♥

わたしのあえぎ声で…、感じちゃったかな…？

ほらほらあ、勇者様〜♥♥

やあ〜んっ♥ おちんちん、しゅっごいよお〜♥♥ かんじちゃうよ〜♥♥

ああ〜んっ♥ ああ〜んっ♥ ああ〜んっ♥ ああ〜んっ♥

リリア：

ちょ、ちょっと…、勇者様…？♥

腰、プルプルさせちゃって…。

ま、まさか、そんなわざとらしいあえぎ声で…、

イきそうになっちゃってるの…？

む…。

やっぱり、きみが好きなのは、ルナなんじゃないの？

したくないんだね？ 私とのセックス。

私のことなんて。。好きじゃないんだね？ ひっどーい…♥

アゼル：

うっ…♥♥ あっ…♥♥ あっ…♥♥ あっ…♥♥

あっ…♥♥ あっ…♥♥ あっ…♥♥ あっっ…♥♥

そんなこと、ないですう…♥

好き…、好きですう…、

僕が好きなのは、リリアさん、ですうう…♥♥

ルナ：

あん…♥ 勇者様…、つれないこと、言わないで…？

私だって勇者様のこと、好きなんだから…♥

我慢なんて、しないで…？ そのまま、出しちゃって…？

私のトロトロおまんこに♥ ぴゅ〜っ、ぴゅ〜っ♥って。

ねえ…♥

出してえ…？♥ 出してえ…？♥ 出してえ…？♥ 出してえ…？♥

出してえ…？♥ 出してえ…？♥ 出してえ…？♥ 出してえ…？♥

リリア：

こら…♥

彼女の言葉に乗せられちゃ、だめだよお…♥

私と生ハメ…♥ いっぱい、したいんでしょ…♥
だったら、ダーメ…♥ イクの我慢、して…？

ほー、らあ…♥ イったら、

だめえ……♥ だめえ……♥ だめえ……♥ だめえ……♥

だめえ……♥ だめえ……♥ だめえ……♥ だめえ……♥

アゼル：
やめ…。両側から、囁か、ないでっつ…♥♥ ああ…♥

ルナ：
出してえ…？♥ 出してえ…？♥ 出してえ…？♥ 出してえ…？♥

出してえ…？♥ 出してえ…？♥ 出してえ…？♥ 出してえ…？♥



リリア：
だめえ……♥ だめえ……♥ だめえ……♥ だめえ……♥

だめえ……♥ だめえ……♥ だめえ……♥ だめえ……♥

んふふふふっ…♥

ルナ：

ね、ゆうしゃさま…♥

ルナも、実は、勇者さまのことが、大好きだったの…♥

好きだから、ね？

はやくナカに出して？ 勇者様あ…♥♥

す・き…♥

好き……♥ 好き……♥ 好き……♥ 好き……♥

好き……♥ 好き……♥ 好き……♥ 好き……♥

アゼル：

あーっ♥♥ あーっ♥♥ あーっ♥♥ あーっ♥♥

だめ…♥ だめ…♥ そんなに…、しゅきしゅき…、いわれたらあ…♥

ぼく、おかしく…、なる…♥ 変に、なっちゃいますう…♥♥

リリア：

あん…♥ ダメですよ、勇者様…♥

浮気、しないでください…♥

わたしのほうが、好き…♥ キミのこと、だいすきなんだから…♥

今は出しちゃダメ…♥ 私のために、我慢して…？♥

ほら、す・きっ…♥ 好きだよ…♥ 勇者様…♥♥

好き……♥ 好き……♥ 好き……♥ 好き……♥

好き……♥ 好き……♥ 好き……♥ 好きっ…♥♥

リリア・ルナ：

すき……♥ すき……♥ すき……♥ すき……♥

すき……♥ すき……♥ すき……♥ すき……♥

すきすき…。すきすき…。すきすき…。すきすき…。

すきすき…。すきすき…。すきすき…。すきすき…。

んふふふっ…♥

アゼル：

ああ…♥♥ もう、もう、だめえ…♥♥

好き好き言うの、やめてええ……♥♥

ぼく、それでいっちゃう…♥♥ いっちゃいます、からあ…♥♥

ああああ…♥♥♥

リリア・ルナ：

すき…♥♥ すき…♥♥ すき…♥♥ すき…♥♥ すき…♥♥ すき…♥♥

すき…♥♥ すき…♥♥ すき…♥♥ すき…♥♥ すき…♥♥ すきい…♥♥



アゼル：

あゝっ♥ あゝっ♥ あゝっ♥ あゝっ♥ あゝっ♥ あゝっ♥

あゝっ♥ あゝっ♥ あゝっ♥ あゝっ♥ あゝっ♥ あゝっ♥♥

だめだめ♥♥ イクイク♥♥ イクイク♥♥ イっちゃうっ♥♥

ルナさんの、おまんこ、にい♥♥ 出しちゃうよお♥♥

リリア・ルナ：

すきすき…。すきすき…。すきすき…。すきすき…。

すきすき…。すきすき…。すきすき…。すきすき…。

すき、すき、すき、すき、すき、すき♥♥

すき、すき、すき、すき、すき、すき♥♥

すき♥すき♥すき♥すき♥すき♥すき♥、すき♥すき♥すき♥すき♥すき♥すき♥♥

すきっ…♥♥ すきすきっ…♥♥

すきだよっっ…♥♥♥ すきすきっっ♥♥

だ～～いすきっ……♥♥

(射精)

アゼル：

あゝ ～っっっ♥♥



あゝ っ…♥♥ あゝ っ…♥♥ あゝ っ…♥♥ あゝ っ…♥♥

あゝ っ…♥♥ あゝ っ…♥♥ あゝ っ…♥♥ あゝ っ…♥♥

あゝ あゝ ……♥♥

リリア・ルナ：

あゝ あゝ んっっ♥♥

あっっ…♥♥ あっっ…♥♥ んっっ…♥♥ あっっ…♥♥

リリア：

でてる…、出てる…♥♥

勇者様、背中そらしながら…、腰、突き出しながら♥
せーし、どびゅどびゅ、オナホおまんこに、出しちゃって、るっっ…♥♥
んっ……、はっ……、はっ……、はあっ……♥♥

すごい、すごい、勢いだねっ…♥♥
半透明のオナホが、一瞬にして、白に染まっちゃって♥♥
よかったね？ 私じゃなくて。念願のルナのおまんこに、中出しできて♥♥

ほらほら、まだ、おわりじゃないよ？
このオナホは、せーえきに反応して。まるで本物みたいに、うごめくんだから。
ほら、タマタマの芯から吸い出すように。ポンプみたいに…。

下から…、上に…、下から…、上に…♥

アゼル：
あゝ あゝ っっ♥♥
なゝ に、これ…♥ なか、うごい、て…♥

うゝ っ…♥ うゝ っ…♥ うゝ っ…♥ あゝ っ…♥

すっ…、すいださ、れるうう♥♥

あゝ っ…♥ うゝ っ…♥ あゝ っ…♥ あゝ っ…♥

やっ…、やめ…♥
イッたばかりで、おちんちんびんかん…、
びんかん…、だか…らああ…♥

リリア：
ふふ。みつともなく、あえいじゃって…♥
なんだか、このオナホさえあれば、もう十分そうだね？ 勇者様。
私とセックスする必要、なさそうだね…？♥
んふふっ…♥

アゼル：
そ、そんな、こと…♥♥
あっっ…♥ あっっ…♥ あっっ…♥ あっっ…♥
すごい…♥ うねっ、て…♥ きもち、いい…♥

ちが…♥
あっ…♥ こっ…、これ…、はあ…♥♥

はっ…♥ はっ…♥ はっ…♥ はあっ…♥

ごめん、なさい…♥♥ ごめん、なさいい…♥♥

あっ…♥ あっ…♥ あっ…♥ あっ…♥

すごい……♡♡

リリア：

勇者様？

今回は失敗に終わっちゃいましたけど。

このオナホール、きみに預けといてあげるから。

暇を見つけて。いっぱい、おちんちん、鍛えといてくださいね？

わたしと、気持ちいいラブラブセックスをする、その日に向けて…ね♡

ふふふふっ♡♡

ちゅっ♡



(バニー・トラップ bravo 10 おわり)